
取扱説明書

定温輸送保冷库

MHD14F-D-ES

4329904000100
2021年4月19日

- 本書をよく読んでから操作してください。
- 製品をご使用前に「安全上の注意」を注意深く読み、よく理解してください。
- 本書は、いつでも使用できるように大切に保管してください。

責任範囲

本書に記載された取扱方法を必ず遵守して本製品をご使用ください。万一、本書に記載されている以外の内容でご使用され、事故または故障が発生した場合、エスペック株式会社は一切の責任を負いません。本書での禁止事項は、実施しないでください。思わぬ事故や故障を起こす原因となることがあります。

複製・転載について

- ・ 本書の一部または全部の複製および転載を禁じます。
- ・ 本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。

目次

はじめに.....	2
第1章 安全上のご注意.....	2
第2章 輸送物を安全に保存するために.....	8
2.1 輸送物保存上のご注意.....	8
2.2 ご使用上の注意.....	9
第3章 概要と各部の名称.....	10
3.1 主な特長.....	10
3.2 各部の名称.....	10
第4章 運転する.....	11
4.1 接続方法.....	11
4.2 庫内温度の設定方法.....	12
4.3 摂氏(°C)と華氏(°F)の切替方法.....	12
第5章 保守.....	13
5.1 保守.....	13
第6章 故障とその処置.....	14
6.1 エラーメッセージ.....	14
6.2 故障の診断と処置.....	15
6.3 特殊ヒューズの注意事項及び交換方法.....	16
6.4 廃棄方法.....	17
6.5 保証とアフターサービス.....	17
付録.....	18

❗ 必ずお読みください。

❗ 必ずお読みください。

はじめに**！ 必ずお読みください。****使用者の限定**

製品の操作は、輸送物を専門に扱う熟練管理者自ら、または、熟練管理者から正しい使用の教育・訓練を受けた方を対象としています。

■熟練管理者の定義

製品の使用目的を理解し、操作方法、日常の保守点検などに関連した教育訓練を受けた方で、電気などの危険源および輸送物の温度管理に関わるリスクを予測し、その危険を予防する立場の方。



第1章 安全上のご注意**！ 必ずお読みください。**

製品を安全に正しくお使いいただくための重要な注意事項について説明します。使用者や製品、輸送物に事故が発生することを防ぐため、必ずお読みいただき、指示に従ってください。




安全に関する表記

安全に関する表記は次の表示で区分し、説明しています。

◆人に対する危害と物的損害のレベルを表しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が障害を負う可能性及び物的損害のみ発生が想定される内容

◆人に対する危害回避と物的損害回避のための指示を表しています。

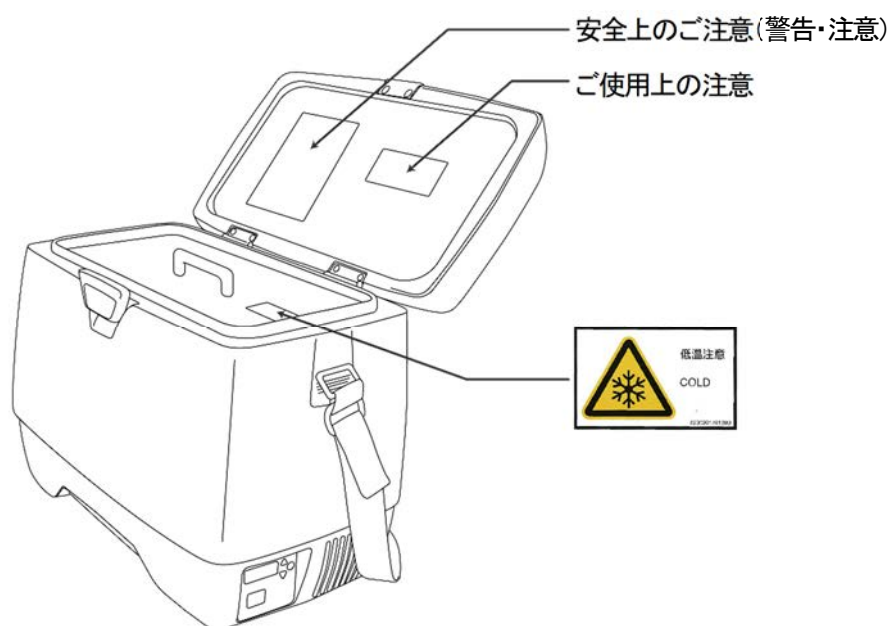
 禁止	してはいけない内容です。
 必ず実施	実行しなければならない内容です。
	このマークは、低温注意を示しています。 庫内は低温になりますので、適切な手袋を着用し、ご使用ください。

キーワード

◆本文は次のキーワードで区分し、説明しています。

お願い	製品の機能を十分に発揮するために必要な情報や、製品自体の損傷を防ぐための情報を示しています。
手順	操作方法を示しています。
参考	製品の機能を十分に発揮するために参考になる情報を示しています。

製品安全ラベルの貼付位置



製品安全ラベルの再入手方法

製品安全ラベルを破損・紛失した場合、または警告表示が読めなくなった場合は、販売店または当社にご連絡ください。代替品(有償)を送付させていただきます。

警告

	<p>◎電源コードの差込みプラグ(電源側)は指定のものを使用し、シガーソケットの奥に突き当たるまで差込んでください。また、シガーソケット内部の灰やゴミは取り除いてから使用してください。差込みが不十分な場合や、シガーソケット内部に灰やゴミなどがつまっていると、差込みプラグ本体の温度が上昇し、差込みプラグ(電源側)を変形させるばかりでなく火災の原因になります。</p>	
	<p>◎電源コードの差込みプラグ(本体側)は製品のコンセントの奥に確実に突き当たるまで差込んでください。差込みプラグ(本体側)が製品のコンセントの奥に突き当たっていない場合、発熱しコンセントのまわりを変形させるばかりでなく火災の原因になります。</p>	
	<p>◎指定された電源、電圧以外では使用しないでください。 この製品はDC12V専用です。 トラック、バス等のバッテリー電圧は一般的にはDC24Vであり、それらの車両のシガーソケットの電圧の多くはDC26~29Vとなっております。このシガーソケットを製品の電源として使用しますと、製品の電源部が故障し、発熱し火災の原因になります。車両のシガーソケットの電圧についてご不明な場合は、車のディーラーへお問い合わせください。</p>	
	<p>◎電源コードをキズ付けしないでください。 また、キズ付いた電源コードは使用しないでください。 キズ付いた所がショートし、電源コードを溶かし火災の原因になります。</p>	
	<p>◎ヒューズが切れた場合は指定の特殊ヒューズと交換して使用してください(p.16参照)。また、指定ヒューズの代わりにハリガネなどは絶対使用しないでください。 指定の特殊ヒューズ以外のものを使用しますと発熱し火災の原因になります。</p>	
	<p>◎電源コードの差込みプラグ(電源側)に内蔵されている特殊ヒューズは、差込みプラグ(電源側)の異常発熱時に切れるようになっています。一般のガラス管ヒューズは使用しないでください。 一般のガラス管ヒューズでは差込みプラグ(電源側)の異常発熱時に切れませんので、差込みプラグ(電源側)の変形だけでなく火災などの原因になります。詳細は販売店にお問い合わせください。</p>	
	<p>◎電源コードの差込みプラグ(電源側)に内蔵されている特殊ヒューズは方向性があります。交換時、取付方向を間違えないでください。 方向性を間違えますと、差込みプラグ(電源側)の異常発熱時に切れませんので、差込みプラグ(電源側)の変形だけでなく火災などの原因になります。</p>	

警告

	<p>◎水や塩分及び汚れが電源コードの差込みプラグに付いた場合、充分拭き取ってください。特に差込みプラグ(電源側)先端部のヘッドターミナルは注意して拭いてください。 差込みプラグの先端に水や塩分及び汚れが付きますとさびなどの原因となって導通不良や異常発熱などにより差込みプラグの変形だけでなく火災などになるおそれがあります。</p>	
	<p>◎電源コードの差込みプラグ(電源側)の先端金属部にふれないでください。 この製品を車のシガーソケットから電源をとって運転中は、差込みプラグ(電源側)が正常に挿入されている場合でも差込みプラグ本体は熱くなります。特に差込みプラグ(電源側)先端の金属部(ヘッドターミナル)に触れると、ヤケドをすることがあります。</p>	
	<p>◎改造はしないでください。 修理技術者以外の人は、分解したり修理しないでください。 火災、感電、ケガの原因となります。 修理は販売店にご相談ください。</p>	
	<p>◎製品の通気窓をふさがしないでください。 また、通気窓よりハリガネ・棒など異物を入れないでください。 通気窓をふさいだり、通気窓部より異物を入れますと製品の性能が低下するばかりでなく機械部が発熱し故障の原因になります。 また、火災の原因になります。</p>	
	<p>◎製品に水をかけないでください。 また雨水のあたる所、水たまりには置かないでください。 水をかけたり、つけたりしますと故障の原因になるばかりでなく、感電や火災の原因になります。</p>	
	<p>◎製品を運転中に急速充電器を使用しないでください。 急速充電器は充電電圧が高いため製品の電源部の許容電圧を越えて半導体を破壊し発熱し、火災の原因になります。</p>	
	<p>◎製品の近くで可燃性スプレーを使用しないでください。 電気接点で発火し、火災の原因になります。</p>	
	<p>◎庫内に揮発性の引火しやすいものは入れないでください。 シンナー、ベンジンなどの引火しやすいものを入れると電気接点の火花により爆発の原因になります。</p>	
	<p>◎製品運転中にぬれた手で、庫内の医薬品や内箱に直接ふれないでください。 凍傷やケガの原因になるおそれがあります。</p>	
	<p>◎ぬれた手で電源コードの差込みプラグの抜き差しはしないでください。 感電の原因になります。</p>	

 **注意**

	<p>◎破損の恐れのある状態で、ビン類は入れないでください。 車の振動などにより破損しケガをするおそれがあります。</p>	
	<p>◎輸送物の詰めすぎに注意してください。 冷却性能が低下し、温度が維持できないおそれがあります。</p>	
	<p>◎発熱物、ガス器具の近くでは使用しないでください。 冷却性能が低下するばかりでなく、ガスもれ時火災の原因になります。</p>	
	<p>◎この製品を業務用など、車両に据え付けて長期間、連続で ご使用になる場合は、専用配線をおこなってください。 (12 ページ“連続使用のお客様に”をお読みください。) 電源コードの差込みプラグ(電源側)の発熱、変形等を防ぐために バッテリーからの専用配線をしてください。 なお、専用配線についての詳細は販売店にご相談ください。</p>	<p>長期間、連続で使用 する場合は、専用配 線をしてください。</p>
	<p>◎庫内についた霜や氷をナイフ・ドライバーなどで、 はがさないでください。(13 ページ“霜取り”をお読みください。) 内箱をキズ付け、故障の原因になります。 また、封入されているガスやオイルが噴出するおそれがあります。</p>	
	<p>◎この製品は発動発電機(エンジンゼネレータ)直流出力(DC)を 電源として使用できません。 製品が冷えないばかりでなく、故障の原因になります。</p>	<p>エンジンゼネレータ DC12V</p> 
	<p>◎庫内に直接、水や氷などを入れしないでください。 また、ドライアイスを入れしないでください。 断熱材や機械部・電源部に水が入り故障の原因になります。 庫内に水などがたまりましたら、やわらかい布で拭き取ってください。</p>	
	<p>◎ドアを開けるときやドアが開いているときに製品のフランジ部に 手をついたり、指をかけたりにしないでください。 ドアを開けるとき手がすべったり、風などでドアが急に閉まり、 手や指をはさみケガをするおそれがあります。</p>	
	<p>◎冷凍車・冷蔵車の庫内では使用しないでください。 冷凍車・冷蔵車の庫内は結露しやすく水滴が製品に落ち、 故障の原因となります。</p>	

 **注意**

	<p>◎庫内に生きもの(ペットなど)を入れないでください。 この製品では、生きものの保存はできません。</p>	
	<p>◎学術資料などは入れないでください。 損傷などの際、責任を負いかねます。</p>	
	<p>◎袋が破れた袋入り寒冷剤は庫内に入れしないでください。 市販の袋入り寒冷剤の一部には中身がもれると製品の金属部を腐食させるものがありますので破れた寒冷剤は絶対に入れしないでください。もし庫内でもれた場合は水を含んだやわらかい布で拭き取った後、やわらかい布でカラ拭きしてください。</p>	
	<p>◎一般の人や子供が簡単に触れない場所で使用してください。 人に対する危害防止と物的損害回避のため、正しい知識をもった方が使用してください。</p>	<p>はじめに 「使用者の限定」 を参照ください</p>
	<p>◎ショルダーバンドは10ページ“ショルダーバンドの取付け方法”をお読みの上、確実に取付けてください。 バンドの挿入が短かったり、ネジれたりした場合、バンドが製品の重さで外れ、足などに落下してケガをするおそれがあります。</p>	
	<p>◎エンジン停止時は必ず電源コードの差込みプラグ(電源側)をシガーソケットから抜いてください。 車のバッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなるおそれがあります。</p>	
	<p>◎冷蔵品、冷凍品を入れる場合、あらかじめ冷えた状態で入れてください。 この製品は短時間で冷やすことはできません。 温度逸脱を起こす可能性があります。</p>	
	<p>◎車内で使用する場合、必ず固定をしてください。 運転中の急発進、急停止などの時、製品が転倒したり、移動したりしてケガをするおそれがあります。必ず固定をしてください。</p>	
	<p>◎製品を落下させないでください。 また、持ち運びには十分注意してください。 製品を落下させると、外観を傷付けるだけでなく、故障の原因になります。また、足などに落下しますとケガの原因にもなりますので充分注意してください。</p>	
	<p>◎製品の金属部にバッテリーのプラス電源を触れさせないでください。 製品の金属部品は、バッテリーのマイナス側とつながっています。プラス側が接触すると、短絡し、大電流が流れますので、充分注意してください。</p>	

第2章 輸送物を安全に保存するために**！ 必ずお読みください。**

本製品は、電気を供給源にして機械的な方法で温度を作り出しています。停電その他により機械が停止し、庫内の温度が上昇する場合があります。万一の故障から貴重な輸送物を守るため、次の項目に留意してください。

！ 注意**！ 庫内温度を定期的に確認してください。**

輸送物の品質に関しては責任を負いかねます。

2.1 輸送物保存上のご注意

- この製品に医薬品を入れる場合は、あらかじめ温度設定をして一定時間かけて庫内を充分冷やしてからお使いください。
- 医薬品を保存する場合は、医薬品の取扱注意事項に従ってください。
- 庫内は低温になりますので、適切な手袋を着用し、ご使用ください。

- 温度設定部の温度は、おおよその庫内温度が表示されます。
- 貴重な輸送物を守るため、温度記録計(データロガー)で温度測定・記録のうえ、温度記録計の温度を見て、設定温度を調節してください。
- 冷凍(-20℃)設定時、外囲温度により、庫内温度が-25℃を下回る場合があります。庫内温度が低い場合は、温度設定ボタンで調節し、ご使用ください。

- 運転可能外囲温度範囲(+10～+30℃)以外では、適切に温度を保てない場合があります。
- 必ず、アルミ内箱、内蓋を装備し、ご使用ください。
- 庫内温度を安定させるためドアの開閉は最小限にしてください。ドアの開閉はすみやかに、また、確実に閉めてください。ドアが確実に閉まっていないと冷却性能が低下します。

- 製品の電源を切ると庫内温度が上昇し、輸送物の品質の低下を招くおそれがあります。ご注意ください。

<参考> 停電時の庫内温度上昇(周囲温度 +30℃、空の状態、庫内温度)

- ・-20℃(設定) → -15℃まで 約15分
- ・+5℃(設定) → +8℃まで 約15分

2.2 ご使用上の注意

- 本体のコンセントやシガーソケットから電源コードの差込みプラグを抜く場合、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを持って引っぱりますと断線等の故障の原因となります。
- 窓を閉めきった自動車内で長時間直射日光の当たる所におかないでください。外箱が変色したり、変形したりする原因となります。

- 市販の充電器、AC/DC コンバータ又は整流器を電源として使用しないでください。これらの機器はしばしば高いリップルやサージ電圧を発生し、製品の電源部を破壊する原因となります。
- 家庭用電源(AC100V)でご使用になりたい場合は、専用の AC アダプタをご利用ください。
- 製品の上に腰をかけたり、重いものをのせたり、落下させたりしないでください。故障や変形の原因になります。
- 製品は水平においてご使用ください。傾けて使用すると冷却性能が低下するおそれがあります。また、15° 以上傾けて運転しますと故障の原因となります。
- 急発進、急カーブ、急停止時、コンプレッサ音が大きくなるがありますが、これは故障ではありません。
- トランクルーム内でご使用になりますと冷却性能が低下することがあります。
- 湿度が高い場合は外箱に露がつくことがあります。これは故障ではありません。やわらかい布で拭きとってください。

- 温度設定を“+5°C”以下にしますと、バッテリーの消費が大きくなります。
- 電源コードを延長したい場合は、別売りの DC 電源コード用延長コードをご利用ください。電源コードを延長した場合、冷却性能が低下することがあります。
- シガーソケットが発熱した場合、すぐに差込みプラグ(電源側)をシガーソケットから抜いてください。シガーソケット及び、その周辺が変形するおそれがあります。また、このとき差込みプラグ(電源側)も高温になりますので注意して抜いてください。
- この製品の消費電力は DC3.0A /36W です。製品のほか、カーエアコン、ヘッドランプ、デフォッグ(いずれも 15~20A)などバッテリー負荷が大きい機器をアイドリング時や長時間の渋滞時に同時に使用しますとバッテリーの消費が大きくなり、充電不足が発生しエンジンが停止したり、始動しないことがありますのでご注意ください。

アイドリング時や渋滞時はバッテリー負荷を軽減することをおすすめします。

また、バッテリー電圧が低い場合、バッテリーモニター機能が働き保冷庫は動作しません。

(詳細は 6 章 故障とその処置の「バッテリーモニター機能について」をご参照ください。)

第3章 概要と各部の名称

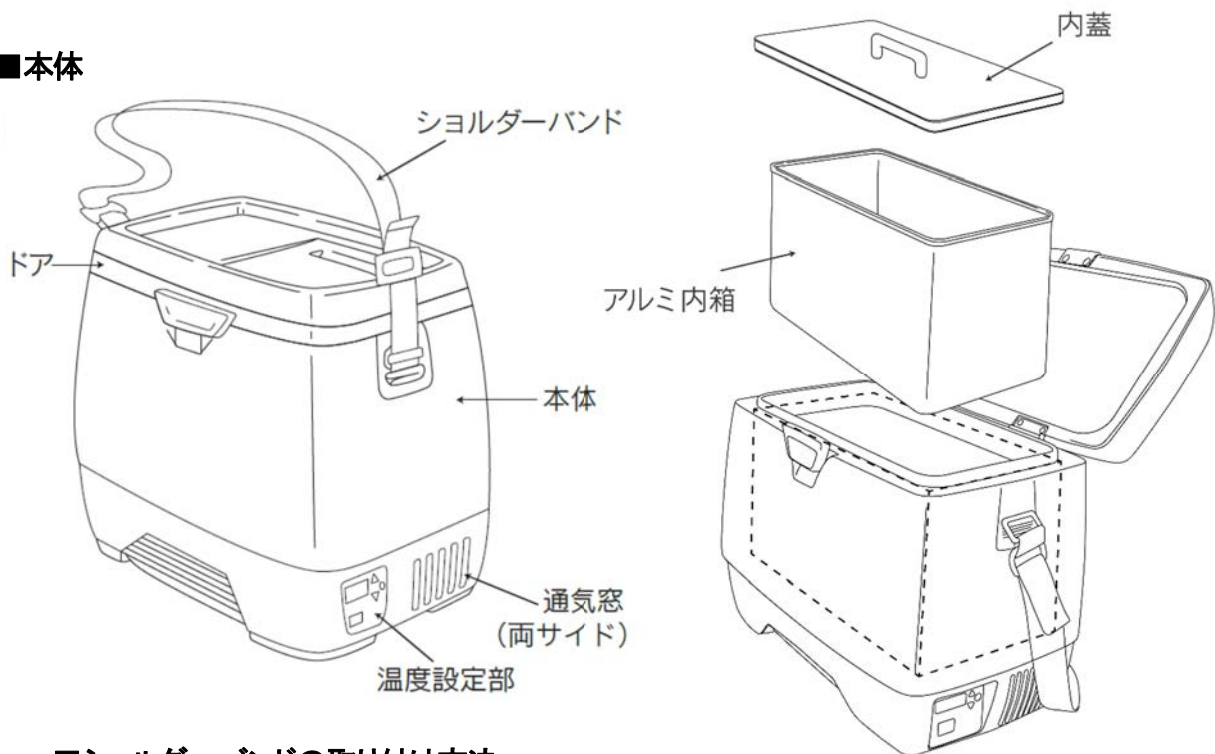
製品の概要と各部の名称について説明します。

3.1 主な特長

定温輸送保冷库は、庫内の温度を一定に保ち、医薬品等の輸送物を適正な温度帯で維持しながら輸送、保管するための保冷库です。

3.2 各部の名称

■本体



■ショルダーバンドの取り付け方法

ショルダーバンドの取付けは下図にしたがって取付けてください。

- ①製品本体のホルダー(両サイド)にバンドを通してください。
- ②通したバンドの先端をバンドのホルダーに下図の②の様に通してください



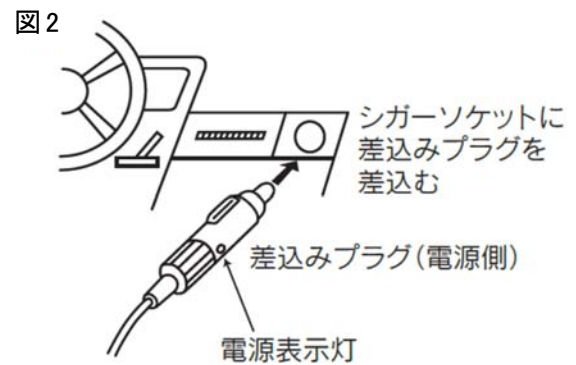
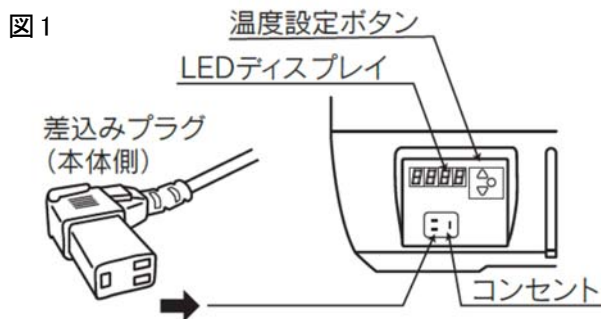
第4章 運転する

この製品はDC12V用です。ご使用になる前に必ず電源を確認してください。
家庭用電源AC100Vでご使用になる場合は、ACアダプタ(SPU80-106)をご利用ください。

4.1 接続方法

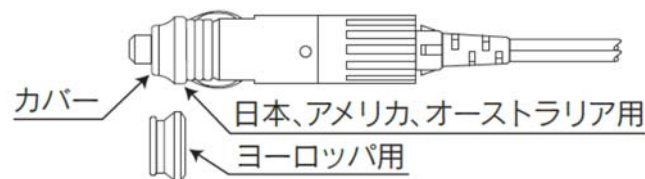
<手順>

- ① 電源コードの差込みプラグ(本体側)を製品のコンセントに差込んでください。(図1)
- ② 電源コードの差込みプラグ(電源側)をシガーソケットに差込んでください。(図2)



⚠ 注意

- ❗ シガーソケットのゴミは必ず取りのぞいてください。通電不良の原因になります。
- ❗ ご使用になる車のシガーソケットに合わせて差込みプラグの先端を交換してください。交換方法については、6.3の特殊ヒューズの交換方法を参考にしてください。



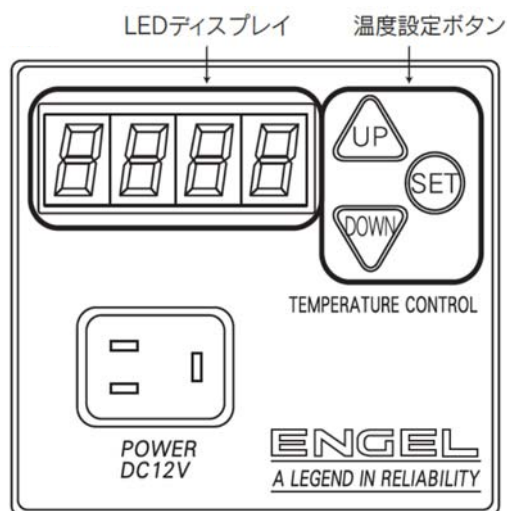
- ③ 完全に接続された場合はLEDディスプレイがつかます。
電源が入るとLEDディスプレイに“ENGEL”と表示され、温度制御を開始します。
- ④ 庫内温度の設定方法
保冷庫の庫内温度設定範囲は $-20^{\circ}\text{C} \sim +40^{\circ}\text{C}$ (外圍温度 $+30^{\circ}\text{C}$)です。
(出荷時の初期値は、 $+5^{\circ}\text{C}$ に設定されています)

4.2 庫内温度の設定方法

<手順>

- ① 「SET」ボタンを長押し(約3秒間)します。
- ② LED ディスプレイが点滅し、「UP」または「DOWN」ボタンで温度設定ができます。
- ③ 「UP」または「DOWN」ボタンを押し続けると設定温度が連続して上がり、または下がります。
- ④ 温度の設定が終わると数秒後に LED ディスプレイが点滅から点灯に変わり、庫内温度が設定されます。なお、LED ディスプレイ点灯時には庫内のおおよその内部温度が表示されます。

■温度設定部



4.3 摂氏(°C)と華氏(°F)の切替方法

摂氏(°C)と華氏(°F)の切替が可能です。

<手順>

- ① 「SET」ボタンを長押し(約3秒間)します。
- ② LED 表示が点滅し、「SET」ボタンを押すたびに、°C→°F→°C→°Fと切り替わります。
- ③ 設定が終わると数秒後に LED が点滅から点灯に変わり、摂氏または華氏表示になります。

■連続使用のお客様に

◆ お願い ◆

- 製品を連続で長期間お使いになる場合、配線及びシガーソケットの接触による電力の損失や安全性を高めるためにシガーソケットを使わずに、電源コードをバッテリーより直接配線することをお勧めします。

★専用配線についての詳細は販売店にご相談ください。★

第5章 保守

製品を安全により長くお使いいただくための重要な注意事項について説明します。

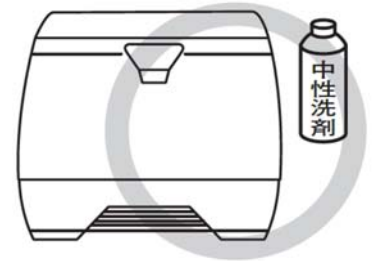
警告

❗ 電源コードの差込みプラグを必ず抜いてからお手入れをしてください。

5.1 保守

■お手入れの際のご注意

- ★やわらかい布でカラ拭きしてください。
- ★汚れのひどいときは、中性洗剤を含んだ布で拭きとってください。



■霜取り

庫内の霜をとるときは、庫内をからにして電源コードの差込みプラグをシガーソケットから抜いて、霜がとけるまで待ってください。とけた水は柔らかい布で拭き取ってください。

◆ お願い ◆

- 水をかけないでください。
- 熱湯、酸、ベンジン、ガソリン、粉石けん、クレンザーは使用しないでください。
- ブラシはキズの原因になりますので使用しないでください。

第 6 章 故障とその処置

故障かなと思われたら、修理を依頼される前に次の項目をご確認ください。
以下に該当しない、また症状が改善されない場合は、販売店へご連絡ください。
なお、ご連絡時には不具合内容と同時に下記事項もご連絡ください。

1. 製品型式
2. お買い上げ年月日
3. お客様の住所、氏名、連絡先
4. 保証書の有無

6.1 エラーメッセージ

バッテリー電圧の低下や保冷库の異常などによって LED ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。(下記の表を参照)。

エラーメッセージ表示中は「スタンバイモード」となり、製品は温度制御を停止します。

エラーコード	症状	処置の仕方
E-01	入力電圧の異常です	バッテリー電圧に異常がないか確認してください。 バッテリーに異常がある場合は充電、交換などの処置をおこなってください。
E-02	ファンの接続異常です	販売店へご連絡ください。
E-04	外囲温度が低すぎる状態です	外囲温度を上げるまたは暖かい場所に移動してください。
E-05	庫内温度が異常に高い状態です	やけど等に注意しながら保冷库のドアを開けて 庫内の温度を下げてください
E-06	庫内温度が異常に低い状態です	保冷库のドアを開けて庫内の温度を上げてください

- 温度制御を停止すると庫内温度が上昇し、輸送物の品質の低下を招くおそれがあります。
ご注意ください。

<参考> 制御停止時の庫内温度上昇(外囲温度 +30°C、空の状態、庫内温度)

- ・ -20°C(設定) → -15°Cまで 約 15 分
- ・ + 5°C(設定) → + 8°Cまで 約 15 分

■ バッテリーモニター機能について

この保冷库はバッテリー保護のためバッテリーモニター機能があります。

下表のようにバッテリー電圧が低い場合、保冷库は動作しません。

バッテリー電圧が正常電圧に戻ると保冷库が動作します。

DC12 V OFF 電 圧	DC12 V ON 電 圧
10.5 V	12.5 V

6.2 故障の診断と処置

製品が自己診断できないトラブルや、故障と思いやすい操作ミスについて説明します。不十分な修理は感電、火災などの危険につながる可能性がありますので、ご自分で製品を分解、修理をしないでください。

症状	診断	処置
コンプレッサが動かなくなったとき	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードの差込みプラグは確実に接続されていますか。 ●車のヒューズが切れていませんか。 ●シガーソケットに灰やゴミが詰まっていますか。 ●差込みプラグの緑のランプが、消灯していませんか。 (消灯の場合は、電源コードの差込みプラグ(電源側)に内蔵されている特殊ヒューズが切れています。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●確実に差込みます。 ●点検・交換してください。 ●取り除きます。 ●6.3の“特殊ヒューズの注意事項及び交換方法”をお読みの上交換してください。
冷えが悪いとき または 良く温まらないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●バッテリーが弱くなっていませんか。 ●シガーソケットの接触部がさびていたり取付け部がゆるんでいませんか。 また灰やゴミがたまっていませんか。 ●輸送物がギッシリ詰まっていますか。 ●ドア・内蓋が確実にしまっていますか。 ●霜が付きすぎではありませんか(冷蔵時) ●温度設定が適正ですか。 ●ドア・内蓋の開閉が多すぎませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●点検してください。 ●点検・清掃してください。 ●輸送物を減らし、適当なすき間を空けていれます。 ●完全に閉めます。 ●電源コードのプラグを抜き、霜がとけたらふき取ります。 ●適正值にセットします。 ●ドア・内蓋の開閉を減らします。

6.3 特殊ヒューズの注意事項及び交換方法

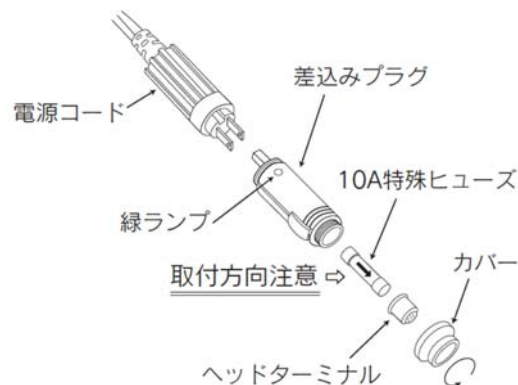
この製品は電源コードの差込みプラグ(電源側)に特殊ヒューズを内蔵しています。
特殊ヒューズは電源コードの差込みプラグ(電源側)の異常発熱時、及び異常電流時に電源を遮断します。

⚠ 警告	
⊘	一般に市販されているガラス管ヒューズは使用しないでください。
!	ヒューズは指定の「特殊ヒューズ」を使用してください。 指定の特殊ヒューズ以外のものを使用しますと発熱し火災の原因になります。
!	特殊ヒューズには方向性があります。下記の交換手順に従ってください。 特殊ヒューズに描かれている矢印の先がヘッドターミナル側です。 取付方向を確認してください。

■交換方法

<手順>

- ① 電源コードの差込みプラグ(電源側)の先端のカバーを反時計方向にまわしてカバーをはずしてください。その時に、電源コードと差込みプラグははずさないでください。
- ② カバーをはずすと、同時に内蔵されているヘッドターミナルと特殊ヒューズがはずれます。
- ③ 特殊ヒューズをヘッドターミナルから引抜いてください。
- ④ 特殊ヒューズが切れている場合は、必ず指定の特殊ヒューズの方向性に注意して、交換してください。
- ⑤ 逆の順で組立ててカバーをしっかりと締めてください。
- ⑥ 正常に動作することをお確かめください。



6.4 廃棄方法

本製品は、家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)の対象製品です。家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの定温輸送保冷庫を廃棄される場合、収集、運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、製品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。詳しくは、「一般財団法人家電製品協会」のホームページをご確認ください。

6.5 保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

万一故障した場合の保証期間内無償修理に必要なものです。
必ず「販売店印」「代理店印」と保証期間等の内容をご確認の上、大切に保管してください。

■保証期間と保証の内容(但し、海外に移設する場合を除きます)

お買い上げ日から、本体1年間。

取扱説明書の記載に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障が発生した場合には、保証書に示す条件に従い無償で修理いたします。保証期間内であっても有償修理となる場合があります。詳細については、保証書裏面の記載内容をご確認ください。

■装置に関するご質問、修理やアフターサービスに関しましては、弊社カスタマーサポートデスクまでお問い合わせください。

カスタマーサポートデスク

営業時間:10:00~17:00(12:00~13:00を除く)

※土・日・祝日および当社指定の休日を除きます

※日本語での対応となります。

TEL:0120-701-678(日本国内専用)

06-6358-4753(IP電話をご利用の場合)

HP:<https://www.espec.co.jp/inquiry/consent.html>

付録

■主な仕様

型式	MHD14F-D-ES
温度範囲	-20～+40℃
運転可能外囲温度範囲	+10～+30℃
温度最大最小幅 (外囲温度+30℃、 庫内为空の状態)	±3℃ 以内(設定温度 +5℃) ±5℃ 以内(設定温度 -20℃)
有効内容積	8.4L
内形寸法(約)	幅336×奥行176×高さ143mm
外形寸法(約)	幅442×奥行284×高さ398mm
使用電源	DC12V
定格電流	冷蔵時3.0A(36W) / 温蔵時2.5A (30W)
冷却方式	スイングコンプレッサ 冷媒ガス(HFC-134a)圧縮方式
材質	キャビネットケース(ポリプロピレン)、ボトムケース(ポリプロピレン) 断熱材(発泡ポリウレタンフォーム)、インナーケース(アルミニウム) 内箱(アルミニウム、アルマイト処理)、内蓋(真空断熱材)
断熱材 (発泡ガス)	ポリウレタンフォーム (シクロペンタン)
温度設定器	押しボタン式・自動温度調節
質量	12.8kg

製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

■本体付属品

- ショルダーバンド 1個
- 電源コード 1個
- 取扱説明書 1式
- 保証書 1式

■別梱包品

- ACアダプタ、AC入力コード 各1個
- 取扱説明書 1式

ΕΣΡΕC

MEMO

編集・発行

エスペック株式会社

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6

Tel: 06-6358-4741 / Fax: 06-6358-5500

Printed in Japan